



光り湧く

第1号 平成25年4月11日

「一人ひとりの学びを大切にする」生徒が主体の、わくわくスクール高円寺中学校
杉並区立高円寺中学校 校長 杉山善之 〒166-0002 杉並区高円寺北1-4-11
TEL 03(3389)1581 FAX 03(3389)8297 <http://www.suginami-school.ed.jp/kouenjichu/>

生まれ変わる、新しい高中を創り出そう！

校長 杉山善之

第67回入学式です。新入生の皆さん、入学おめでとうございます。2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。1年生は34名、普通、1学級の編成ですが、皆さんの学びを深めていくために2学級編成で学習します。国語・数学・英語・社会・技術はそれぞれの組で、理科・音楽・美術・家庭は合同で、保健体育はA・B組合同の男女別授業です。また、先生方の異動もあり、これまでの部活動も続けられるように部活動顧問の再編成を行ったり、小学校の先生方やまちの皆様のお力を借りし新しい部活動の在り方を探ったりしていきます。新しい高中のスタートです。生徒の皆さん、先生方、保護者の皆様、まちの皆様、力を合わせて、生まれ変わる高中を創り出しましょう。

しかし、高中のやり方は変わりません。「確かな学力・豊かな心・健康な体+社会とかかわる力」を鍛えること。「光り湧く」人間となること。「たがいに助け高め合おう」＝教育目標を通して、パーソナルスペースをパーソナルエリアに広げること。「シチズンシップ」＝自分のできることを基盤にして社会にかかわり、他人のためになること。その体験から自己有用感を高め、感謝の気持ちを身に付けることです。

一人一人の生徒が光り湧く場面は、勉強・部活動・生徒会・ボランティア・スポーツ少年団・阿波おどりなど様々です。自分の目標に自分の力で一歩でも近づく「自己実現」ができると、自分を好きになり、自信をもって取り組んでいけます。そういう人は光り湧きます。そのために、頭と心と体、「確かな学力と豊かな心、健康な体+社会とかかわる力」を鍛えてください。

勉強するのは、皆さん一人一人が、社会の複雑で難しいことを分かり、これを乗り越え、生きていくことができるようにするためです。勉強には「わかる」「できる」ことが必要です。勉強は学年が進むごとに、それまで学んできたことを土台に新しい学びを積み重ね、もっと「わかり」、「できる」ようにしていきます。皆さんは、自分の成長や発達に合った内容と方法で、「難しいことを簡単に」、「簡単なことを深く」、「深いことを面白く、楽しく」、授業や学校生活を通して学んでいきます。「勉強していて面白いことの深みはどこにあるのか?」、「複雑なことをなぜ簡単にしたのか?」、「この簡単なことのどこが難しく、複雑か?」、あなたが授業や行事、部活動などで学ぶとき、他の人の考えや思いと、自分を「比べる」＝「考える」活動をしてください。しっかり物事を観察し、他の人の言うことを丁寧に聞く。先生の質問に対する「正解を覚える」のではなく、「なぜ? どうして?」と考えて、聞いてみる、確かめることが必要です。その中から自分がどこまでわかり、できるかを確かめられます。また、そのとき、相手を認め、自分を助けてくれた相手に感謝の気持ちと感謝を表す行動をすることができます。個人のパーソナルスペースが相手や仲間と創るパーソナルスペースになります。

社会は、人間同士のつながりです。家族から、友達、班、クラス、学年、まち、区、東京、日本、世界の国々と社会は広がります。なぜ勉強するのか、それは、自分が「よい学校に入る」ためだけではありません。今、人間として学んできていることを、人間同士のつながりの中で、他の人のため、社会に役立てるため、社会に貢献することができるようにするために学びます。これが「社会とかかわる力」です。

こうした人間としての生き方・やり方が「シチズンシップ」です。「たがいに助け高め合おう」という教育目標は、社会とのかかわりのことです。人間同士のかわり合い、つながり、社会の中で、自分の責任と役割を自覚し、行動を分担し、他の人の役に立つことで、自分を磨き、自分を好きになり、自信をてるようになることです。一人一人をかけがえのない存在として認め合い、感謝の気持ちをもって行動できる、いつまでも持続が可能な社会をつくろうということです。

自信をもって、自分の人生を切り拓いていける「生きる力」を身に付けよう！

平成25年度教職員異動

退職	主幹教諭	田中 義彦	再任用
休職	副校長	亀山 順子	
転出	主幹教諭	横田 和長	杉並区立杉並第八小学校副校長へ
	主任教諭	森川 圭子	杉並区立東原中学校へ
	主任教諭	砂川 章夫	足立区立第八中学校へ
	主任教諭	日高 晴孝	杉並区立中瀬中学校へ
	主任教諭	柏木 広和	杉並区立高井戸中学校へ
	事務嘱託員	小川 曜平	杉並区立杉森中学校へ
転入	副校長	重山 直毅	清瀬市教育委員会より
	主任教諭	高原美和子	杉並区立大宮中学校より
	主任教諭	間所 弘之	杉並区立宮前中学校より
	教諭	小松美智子	新規採用
	教諭	脇坂留美子	新規採用
	事務嘱託員	宮澤 君代	杉並区立井荻中学校より

平成25年度学年組織（教職員全体組織は次号に掲載します）

第1学年

	担任	副担任	副担任
A組担任	間所 弘之 (理科・学年主任)	小松美智子 (数学)	木住野洋子 (養護教諭) 鶴飼 正弘 (数学・非常勤教員)
B組担任	袴田友佳梨 (音楽)		

第2学年

	担任	副担任	副担任
A組担任	今村 吾朗 (社会)	高原美和子 (国語・教務主任)	田中 義彦 (保健体育)
B組担任	守屋 彰文 (数学・学年主任)	高山 博子 (英語)	

第3学年

	担任	副担任	副担任
A組担任	篠塚希衣子 (美術)	鳴嶋 明美 (保健体育・生活指導主任・学年主任)	河合 結希 (保健体育・補助教員)
B組担任	松浦 献 (技術・進路指導主任)	脇坂留美子 (英語)	

<ニュース> 本校の環状七号線に面した空き地塀に、「いたづら書き」の消去と防止のため、美術の篠塚先生を中心にイラストを描きました。KOENJI 船 (高円寺シップ) や空飛ぶクジラなど夢のある壁画が完成しました。左が描画前、右が描画後です。ぜひ一度ご覧ください。

